

# 五条広域事務組合斎場火葬炉設備業者 プロポーザル選定結果報告書

平成29年10月

五条広域事務組合斎場火葬炉設備業者プロポーザル選定委員会

## 1. はじめに

斎場の設計・施工にあたり、火葬炉設備について優れた技術水準と実績を持ち、情熱と責任をもって取り組む火葬炉メーカーを選定することを目的に、公募型プロポーザル方式により広く提案を求め、この業務に最も適した火葬炉メーカーを選定し、特定しましたので、これまでの経過及び結果をここに報告します。

## 2. 選定委員会委員（順不同・敬称略） 10名

委員長	櫛田 玄一郎	愛知工業大学工学部機械学科教授
副委員長	相澤 豊	愛知県建設部建築局公共建築課主幹
委員	宮崎 稔	清須市企画部長
委員	後藤 幹寿	あま市企画財政部長
委員	市民代表6名	清須市3名 あま市3名

## 3. 特定までの経過

平成29年 7月26日（水）	第1回選定委員会
平成29年 8月 7日（月）	プロポーザル公告
平成29年 8月16日（水）	質問提出期限
平成29年 8月23日（水）	質問回答
平成29年 8月28日（月）	参加表明書等の提出期限
平成29年 9月27日（水）	技術提案書の提出期限
平成29年10月17日（火）	第2回選定委員会 技術提案書審査（プレゼンテーション・ヒアリング）
平成29年10月24日（火）	審査結果の公表及び選定通知

## 4. 技術提案書等提出要請者 1者

・株式会社宮本工業所

## 5. 選定結果

ヒアリング内容を加味しつつ、評価を行った結果、十分な実績があり、組合が示す要求水準を満たしていると判断し、最適候補者として株式会社宮本工業所を選出しました。

最適候補者：株式会社宮本工業所 214点（基準点 165点）

## 6. 総評

五条広域事務組合斎場火葬炉設備業者プロポーザルについて公募したところ、1者からの参加表明書及び技術提案書の提出がありました。提出された技術提案書は、本組合の計

画をよく読み取り、環境に対する公害防止対策や安全性の水準を満たしたものでした。まず、熱意ある提案に対し、感謝いたします。

審査は、参加資格と提出様式の逸脱等がないことを確認した後、要求水準書に対する「株式会社宮本工業所」の提案に対して、選定委員会にて、各視点に基づき内容を確認し、プレゼンテーション及び質疑応答を経て、技術評価を行いました。

最適候補者となった「株式会社宮本工業所」の技術提案書については、燃焼計算及びシステムの考え方について、燃焼計算、各設備能力計算の整合性が保たれており、また、提案に対する、イニシャル、ランニングコストの考え方についても整合性があると判断されました。

火葬炉設備設置スペースについては、高さを抑えたいという本組合からの要求に対し、コンパクトな配置となっており、設備全体の高さも抑える提案がなされ、妥当な計画となっていました。

安定的な施設の稼働、メンテナンス体制、災害時の対応など維持管理の観点からも、委員に高く評価されました。

今後、五条広域事務組合並びに建築設計業者と密に連携しながら、より詳細な検討をしていくこととなりますが、適切な設備構成並びに設計となるようさらに検討していただくことを望みます。

五条広域事務組合斎場火葬炉設備業者プロポーザル選定委員会  
委員長 櫛田 玄一郎